

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

※ 訓練科名 訓練期間

鍛造マネージャー 育成塾コース

1年

1泊2日で13回、計143時間の講義。鍛造に関する「技術」領域だけでなく「管理」や「経営」の領域も含め、企業における中核人材育成を目指した総合的な教育内容とし、座学だけでなく、実証実験や実習を組み入れ、原理・原則・理論を学び、現場に即した体系的なカリキュラムです。

鍛工品製造業実践型 人材養成コース

11か月

1泊2日で10回、計106時間の中で座学だけでなく現場学習（同業他社等の工場見学）、グループ討議を実施します。鍛造及び鍛造関連の技術全般の知識を身につけたい、深めたい方のための現場に直結したカリキュラムです。

鍛造技術通信講座 技能士コース

10か月

鍛造科1級及び2級のコースがあり、5月～2月の10か月間に毎月30問×9回の添削指導に加え、4日間のスクーリングと修了時試験を実施。要件を満たし修了時試験に合格すると、技能検定（国家試験）の学科試験の免除を受けることができます。

II 訓練校の声

各コースともに明確な目的を持った特色あるカリキュラムをご用意しています。鍛造の専門的な知識を身につけるだけでなく、それらを応用し技術や技能の幅を広げる教育の場として、派遣いただいた企業の皆様からご好評をいただいております。

III 受講生の声

- ・学んだ知識を活かして客先で分かり易い説明が出来るようになりました。
- ・他社の方々との情報交換ができ、ものごとの見方や判断尺度に刺激を受けました。
- ・鍛造に関する全ての項目を広くしっかり学ぶことができ、毎回充実した講義でした。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑ 実証実験の様子



↑ グループ討議の様子



↑ 講義の様子



↑ 現場学習の様子